

OPI ワークショップ日本開催 30 周年・アルク創立 50 周年記念シンポジウム

日本語 OPI が切り拓く新たな日本の社会

【主催】アルク

【協力】日本語 OPI 研究会・日本語プロフィシエンシー研究学会・九州 OPI 研究会・浜松 OPI 研究会・凡人社

日本国内で ACTFL-OPI 試験官養成ワークショップが開催されて 30 年になります。これまでに 1000 名もの OPI テスターを輩出してきました。OPI ワークショップ日本開催 30 周年を記念してシンポジウムを開催します。講演、パネルディスカッションを通して、社会と繋がり社会を切り拓く日本語教育と日本語 OPI を考え、提案します。多くの方のご参加をお待ちしております。

【日時】2019 年 4 月 7 日（日）13 時 30 分～17 時 00 分

※シンポジウム終了後、懇親会を予定しています

【場所】TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター

（東京都新宿区市谷八幡町 8 番地 JR・地下鉄市ヶ谷駅より徒歩 2 分）

【定員】シンポジウム 200 名 懇親会 100 名

【参加費】シンポジウム 1,000 円 懇親会 3,000 円

【プログラム】

- ① 13:30～13:40 開会の挨拶
- ② 13:40～14:10 講演：OPI のインパクト——プロフィシエンシーを志向したことばの教育とは
鎌田修（南山大学 元教授）
- ③ 14:10～14:30 OPI 活用事業の事例紹介
- ④ 14:45～16:05 パネルディスカッション 司会：奥野由紀子（首都大学東京 准教授）
■タイトルとパネリスト：
「外国人材受け入れの現状と課題」山下 渉（楽陽食品株式会社管理部 部長）
「OPI テストの発問からわかるコミュニケーション能力」伊東祐郎（東京外国語大学 教授）
「多文化共生社会における OPI テスターの役割」嶋田和子（アクラス日本語教育研究所 代表理事）
- ⑤ 16:05～16:35 講演：ポスト OPI ワークショップで考えること
牧野成一（プリンストン大学 名誉教授）
16:35～16:50 質疑応答
- ⑥ 16:50～17:00 閉会の挨拶

【申し込み方法】

以下にアクセスしてお申し込みください。

<https://www.alc.co.jp/seminar/#j0407s>